植木病院だより

Vol.19
平成25年11月

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
熊本市立 植木病院
発行人 鳥越 義継



中秋の名月の頃の植木病院



副院長兼外科部長
内野 良仁

今年の夏は異常気象つづきで猛暑と局地的豪雨に悩まされましたが、やっと秋らしい風が吹くようになりました。

当院は熊本市北部の医療拠点病院として、救急医療や急性期医療と共に、慢性期医療や在宅医療と幅広い取り組みを続けている所です。そのためには市内の高次医療機関との綿密な連携が必要であり、診療情報の提供や継続した医療が受けられるよう取り組んでいます。がん治療後の「私のカルテ」の利用、化学療法の継続や緩和療法などもその一つです。また当院での治療を希望される方のためにも、可能な限りの治療が受けられるよう努力している所です。胃がんや大腸がんに対する内視鏡的治療（胃カメラや大腸カメラを使った粘膜下切除術）や従来の開腹手術に変わる腹腔鏡下手術、総胆管結石症への内視鏡治療などです。最近では鼠径ヘルニア（脱腸）に対しての腹腔鏡下手術は整容性と再発の少なさからも好評のようです。

さらに治療後の通院やリハビリ、介護など日々の生活に不安を抱えておられる方も多いのではないでしょうか。そうした方々に対しても、医療連携室・訪問看護部が積極的に関わりを持ち、近隣の医療機関や多くの介護・福祉施設の方々と共に支え合っていきます。どんなことでも医療スタッフにお気兼ねなくご相談ください。

これからも地域の皆様に医療の安全と安心をご提供できるよう、職員が一丸となり尽力して参りたいと思いますので、植木病院を地域の基幹病院として育てて頂けますようお願い致します。

診療情報便り

フットケア

●糖尿病療養指導士(CDEJ)とは

糖尿病患者は年々増加の一途をたどり、糖尿病による網膜症がもとで失明する人は年間に約4,000人に達し、腎症により透析導入となる人は約16,000人に上ります。糖尿病は患者さん自身が生活習慣を見直し自己管理していかなければならない病気です。

そこで、平成20年に糖尿病療養指導という資格が誕生しました。糖尿病の患者さんが良好な代謝コントロールを維持し、合併症の発症を予防、進行を抑制し、健常人と変わらぬ社会活動を可能にすることを目的として設立されました。当院では現在4名(外来1名、病棟3名)の糖尿病療養指導士の資格を有する看護師が常勤し活動しています。

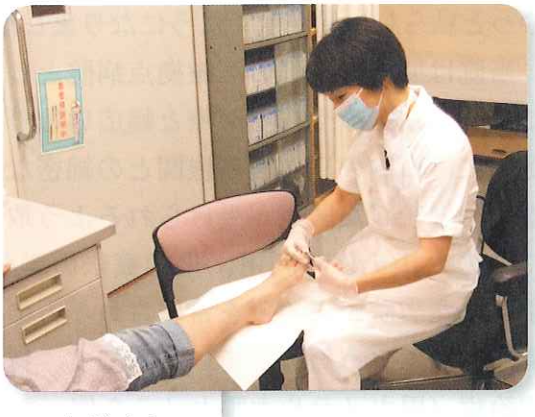
●フットケアについて

糖尿病足病変は壊疽や切断に至る場合もあり、生命がおびやかされる危険があると同時に足切断による生活の支障からＱＯＬの低下にもつながる可能性があります。しかし、予防的なケアと早期発見・早期治療により重症化を防ぐことができます。糖尿病足病変は、知覚障害によって足にできた傷に気づかない、足の血流が悪くなり傷が治りにくいなど、糖尿病合併症である「神経障害」や「末梢血管障害」による影響が多大です。足病変の要因は「全身状態」「生活状況」「セルフケア状況」との関わりがあり、それらの状況に潜む要因がどれだけ除去され、どのように良い状態に保たれているかによって、発生頻度は異なります。一つ一つの要因はそれほど大きな影響がないものであっても、いくつかの要因が重なり発生率が高まります。「足」の障害を「足だけに目を向けるのではなく血糖コントロールや日常生活の状況にも目を向けて、予防的フットケアを行うことが大切です。

当院では平成23年2月から糖尿病療養指導士によるフットケア外来を行っております。

糖尿病の患者さんで以下の症状がある方は是非受診されてみて下さい。

- 足に潰瘍や壊疽ができたことがある
- 足にタコや靴擦れがある
- 足に水疱、傷、発赤、黒いところがある
- 足に痺れ、違和感、疼痛がある



フットケア外来の紹介

＊日　　時：毎週木曜日　14:00～16:00
＊予約方法：外来診察の際に担当医または看護師に相談していただくか、事前に電話での予約をお願いします。
＊算定基準：月に1回170点。
1割負担の方・・・170円／月
3割負担の方・・・510円／月
・胼胝処置（たこを削ったりする処置をした場合）月に170点。
1割負担の方・・・170円／月
3割負担の方・・・510円／月
※診察料に上記の料金が加算されます。

TOPICS

研修医レポート

植木病院での研修を終えて



研修医2年目の小笠原浩司と申します。

この度、7月から2ヶ月間の研修をここ植木病院で受け入れて頂きました。

当初は1ヶ月の予定でしたが、当院での延長願いを懇願し、快諾していただいた次第です。

研修内容としては、入院担当、救急対応、外科・整形外科手術、内視鏡検査、と幅広く研修することができました。研修期間において専門科領域を超えて研修できたことは、非常に有意義だったと感謝しております。

また、勇医師、久米医師、両研修医担当を始め、皆様とても丁寧に指導してくださいました。

振り返ってみるとあっという間の2ヶ月でしたが、植木病院で研修できたことを感謝し、この経験を今後の研修に生かしたいと思います。

最後になりましたが、植木病院の皆様、ありがとうございました。

外来からのご案内

健　診　科





1）人間ドック（通院２日コース　日帰りコース）
2）生活習慣病予防健診
3）企業健診
4）特定健診
5）各種助成の健診（熊本市からの助成金有）
　①乳がん健診
　②大腸がん健診
　③肝炎ウィルス検査

▶▶▶お問い合わせは　電話096-273-2111
医事班（内線101）まで

特 殊 外 来

禁煙外来のご案内（要予約）

平成23年より禁煙に関する総合的な指導及び治療管理を行う禁煙外来を行っております。
是非ご活用ください。

▶▶▶お問い合わせは　電話096-273-2111　内科外来　担当者まで



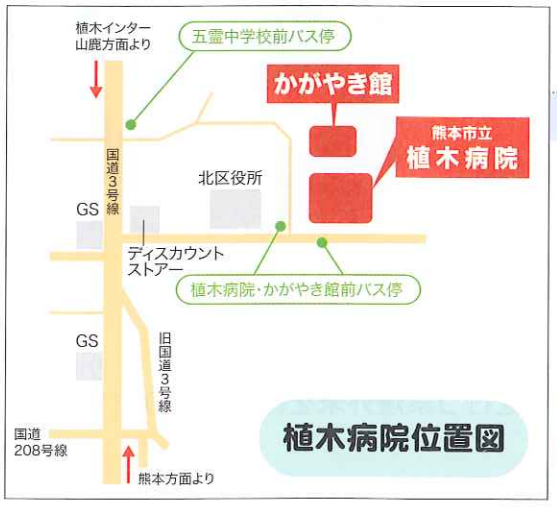
外来診療のご案内

（平成25年10月1日現在）

診療科＼曜日		診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	第一診察室	勇　聡	勇　聡	勇　聡	勇　聡	豊田直以
		第二診察室	豊田直以		一森伸二	一森伸二	一森伸二
呼吸器専門外来		呼吸器科診察室			担当医		
循環器内科		循環器内科診察室	廣田晋一	定永 | 廣田	定永恒明	廣田晋一	定永恒明
外科		外科診察室	鳥越義継	久米修一	内野良仁	久米修一	平島浩太郎
整形外科		整形外科診察室	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久	紫垣光久
脳神経外科（第2・4木曜日）		脳神経外科診察室				担当医	
総合内科	午後	外科診察室	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
フットケア外来		外科診察室				担当医	
禁煙外来		外科診察室		担当医			担当医

※　脳神経外科は第２・第４木曜日の午前中のみです。
※　水曜日午前の呼吸器専門外来は熊本市民病院からの派遣医のため、時間的制約がありますので、事前の予約をお願いします。
※　当院では、再診予約制を取っております。診察時に次回予約を行って下さい。
　　また、予約変更の電話については、平日午後（13:00～17:00）にお願いします。
※　午後の総合内科は内科系医師が担当します。

診察受付時間：平　日／ 8:30 ～ 11:30
　　14:00 ～ 16:00
休　診　日：土曜日・日曜日及び祝祭日
　　年末年始（12月29日から翌年1月3日）
※ 急患の方はこれに限らず24時間対応致します。



地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」がございますので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
電話：TEL 096-273-2111（代表）
FAX 096-272-2117（代表）

交通アクセス

路線バス　九州産交バス：北区役所・小野泉水　行
熊本電鉄バス：北区役所　行
いずれも「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

循環バス　ゆうゆうバス（熊本電鉄バス）植木循環ルート
「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

乗用車
- 熊本市中心部より30分
- 山鹿市中心部より30分
- 九州自動車道　植木インターから10分

編集後記

ようやく秋が深まりゆく季節になり、過ごしやすい時期になりました。今年の夏は、猛暑のほか、極端な少雨や局地的な豪雨、そして突風・竜巻による被害も相次ぎ、異常気象といえる自然の脅威に不安がつのるいっぽうでした。地球環境を守るために、自分自身が出来ることは何か。まずは、節水・節電を徹底し省エネ生活を心がけることであると、再認識しました。

そして、プライベートでは最近サボり気味なランニングを再開し、読書をしながら秋の夜長を満喫できたらと思います。皆様も厳しい夏の暑さと戦った分、倍返しで「実りの秋」となることを心より願います。

広報委員　山室